



# さくらだより

2026年  
夏号

～命をつなぎ つないだ命をつなく～



## 新潟県が日本一を誇れること

病院長 福田 修

暑い日々が続きますが、ますますご清祥のことと拝察いたします。年を経るとのどが渴きにくくなりますので、水分はこまめに取りましょう。

新潟県が日本一を誇れることがいくつかあります。お米の産出量、清酒の消費量、新幹線の駅の数は納得の一位ですが、変わりどころとして、虫歯のない人の多さ、明治時代の人口、コロナ流行期の関連死者数、家事をする夫「家事メン」比率や一般道での後部座席の人がシートベルト着用率も一位です。よろしくない項目では、自転車のヘルメット着用率、交差点での一旦停止率が、いずれも2023年は最下位でした。

さらに医療では、国民健康保険（市町村国保）の1人当たり医療費が最も低い県は新潟県です。入院・外来ともに全国最低で、構造的に医療費が低い県といえます。最も高いのは高知県で、その差は約1.3倍。都道府県別の1人当たり医療費は東日本が低く、西日本が高い傾向が示され、医大の数に相関するといわれています。さらに県内でも南魚沼郡市は、医療費の低い市町村に当たります。その要因は、1. 人口の健康度が比較的

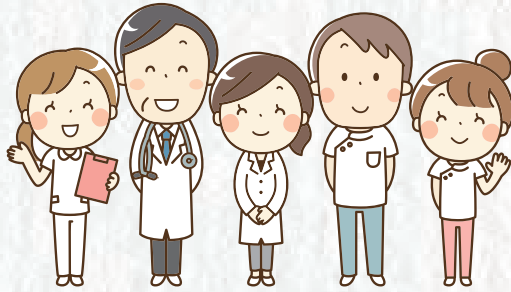
高い（生活習慣病の発症率が低め）、2. 医療資源の配置が効率的（大病院への過度な集中が少ない）、3. 入院日数が比較的短い傾向、4. 地域包括ケアの浸透により重症化予防が進んでいる可能性、5. 医療資源が限定的で、受療行動が抑制されやすい

新潟県が全国で最も医療費が低いという事実は、「医療費が低い＝良い」ではなく、「必要な医療が十分に提供されているか」という視点で考えることも大切です。平均に近づけばいいという単純なことでもなく、医療者側はどう考えどう行動するか、また、患者さんたちは、自分や家族を守るためどういう受診行動をとるかを、考えてみることも大切ではないでしょうか。私共、齋藤記念病院は、急性期専門医療からリハビリテーション（病院内、訪問）、訪問在宅医療、予防医療と、幅広く地域医療に貢献してまいりますので、是非ご相談、ご利用ください。



## 新しい長下肢装具を購入しました

長下肢装具（KAFO：Knee Ankle Foot Orthosis）とは、重度の麻痺や下肢の安定性が低下している方に対して膝関節・足関節・足部を固定制御する装具です。当院では発症早期から積極的に使用しています。特徴は装具を装着することで早期離床だけでなく立位・歩行練習を行えます。またセラピストの負担も少なくリハビリ実施が可能です。



### 長下肢装具（GS 継ぎ手式 KAFO）「モジュラーレッグブレース ネオ」

足関節継ぎ手に油圧器があり、歩行時の足関節の滑らかな動きを再現します。また足関節への荷重時の動きを制動できます。

- 工具を使用せず長さや太さが調節可能
- 簡単に短下肢装具に変換可能
- 足部はワイヤー締め付け可能で、素材が柔らかく足の動きを再現。またアルコール除菌対応素材のため使用後の衛生管理が簡単

発症早期から使用する事で基本動作や身体機能の改善の一助となります。また、回復具合にあわせて装具を短いものに変更したり、使用せず歩けるようになるケースもあります。

## 挑戦を支える医療の力


### ～ モトクロスライダーとサポート契約を締結 ～



左から 佐野壮太選手、佐野雄太選手、当院の理学療法士 遠山航紀

このたび当院では、全日本モトクロス選手権で活躍する佐野雄太選手、佐野壮太選手とサポート契約を締結しました。両選手が万全のコンディションで競技に臨めるよう、レース会場での身体ケアやコンディショニングサポートを行っております。今後もアスリート支援を通じ、スポーツの発展に貢献してまいります。

 @yutasano\_

 @sotasano618



ウォーミングアップの様子



施術の様子



メカニック作業の様子

### 【ライダーからのコメント】

全日本モトクロス選手権に参戦しております、佐野雄太、佐野壮太と申します。

全日本モトクロス選手権とは、モトクロスバイクのプロレースで日本最高峰レースと位置付けされています。そこでの優勝、シリーズチャンピオン獲得を目標に私共は活動をしています。兄の雄太は昨年度シリーズランキング8位、弟壮太は負傷欠場もあり、シリーズランキング37位でした。

遠山様には、全日本モトクロス選手権において、私どものコンディショニング管理、競技特性を踏まえたケアおよび運動指導に加え、レースサポートを行っていただいております。遠山様はモトクロス競技者であり、実際の競技経験に基づいた「選手目線」でのアドバイスを受けられることは、他には代えがたい大きな強みとなっております。理学療法士としての専門的な知識に加え、競技特有の身体負荷、マシン操作、レース中の心理状態まで理解した上での助言は、選手としても信頼感が非常に高く、コンディション調整や怪我の予防、パフォーマンス維持・向上に直結しております。また、レース中に発生する突発的な身体トラブルに対しても、迅速かつ的確な判断を行っていただいております。安心してレースに臨める環境づくりにおいて、極めて重要な役割を担っていただいております。

また、私共と遠山様とは幼少期からの長い付き合いがあり、競技者としてだけでなく、性格や考え方、モトクロスのライディングの癖に至るまで深く理解し合った関係性であると確信しております。そのため、レースという極限状態の中においても、遠山様のアドバイス等を信頼することができ、迷いなく競技に集中できる環境が整えられております。

今年度のレースもすでに開幕しており、日本各地で熱いレースが繰り広げられています。皆様の声援が力になりますので、是非会場に来て応援して下さると幸いです！

[ 齋藤記念病院 外来医師診察予定 ]

診療科	医師名	受付時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	福田 修	午前 8:30~11:30	○	○	○		○	○
	藤本 剛士		●		●	○	●	
	小山 新弥			●		○		●
乳腺・胸部外科 【予約制】	鬼頭 隆尚	午前 8:30~11:30	★	★	★	★	★	★
肛門・乳腺・消化器外科	廣田 正樹	午前 8:30~11:30		○	○		○	○
整形外科・リウマチ科 【予約制】	池田 三香	午前 9:00~12:00	★	★	★		★	
		午後 2:00~ 4:30	★	★			★	
整形外科・リウマチ科	橋本 俊彦	午前 8:30~11:30 ※第2・4土曜日のみ						○
内科 【予約制】	青木 聡	午前 9:00~11:30				★		
	廣田 喜一	午前 9:00~11:30		★				
神経内科 【予約制】	石原 智彦	午前 9:00~11:30 ※第1土曜日のみ						★
	石黒 敬信	午前 9:00~11:30 ※第2土曜日のみ						★
	三木 健司	午前 9:00~11:30 ※第4土曜日のみ						★
甲状腺外科 【予約制】	筒井 英光	午前 9:00~11:30 午後 2:00~ 4:00 診察日：7/6・7/27・8/17・ 8/31・9/7・9/28	★					
	小原 亮爾	午前 9:00~11:30 午後 2:00~ 4:00 診察日：7/15・8/12・9/16			★			
	小野 怜子	午前 9:00~11:30 午後 2:00~ 4:00 診察日：7/24・8/28・9/25					★	
オーソモレキュラー外来 【予約制】	小山 新弥	午後 2:00~ 4:00 ※詳細はお問い合わせください。	★					

○印は予約不要です。 ●印は午前10:30~診療です。  
★印の診療科は予約制となっております。  
お電話での予約又は変更等のお問い合わせは、月・火・木・金の  
午後 2:00~ 5:00の間をお願いいたします。(☎025-773-5111)



医療法人 俊栄会

齋藤記念病院

病床数：98床 / 一般病棟42床、療養病棟56床

〒949-6602 新潟県南魚沼市欠之上478番地2 URL <https://www.saito-memorial.com/>  
TEL 025-773-5111 FAX 025-773-3024 E-mail [soumuka@saito-memorial.com](mailto:soumuka@saito-memorial.com)

